



2022 黒羽学園 コミュニティ・スクールだより

NO2

R4, 7, 14 文責: 広報部担当 須賀川小学校長 佐藤 慶子

「黒羽の人と地を育む教育の実現」を目指し

黒羽学園では、小中一貫教育とコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を一体化して推進し、4年目を迎えています。

小中一貫教育では、本年度より教育目標を「黒羽の人と地を育む教育の実現」とし、各部会に分かれ、目標や重点項目を話し合い、具体的な取組を始めました。7月11日(月)は、小学校4校の同学年を担当する教員が集まり、情報共有と具体的な取組について話し合いました。6年生担任部会では、中学校の英語担当教員とともに、中学校入学までに英語を書くことに慣れ親しむ力を育成するための取組を足並み揃えて実施できるよう共通理解を図りました。



各学年部会



健康推進部会



教務主任会

黒羽中学校区第2回学校運営協議会の開催

7月13日(水) 須賀川小学校において、第2回学校運営協議会が開催されました。会の始めに授業参観が行われました。昨年度より児童生徒一人一台の端末が配備され、その端末(Chromebook)を活用した授業、小規模校のよさを生かした授業を御参観いただきました。



黒羽学園の子供たちを育てる5つのチーム(下部組織)

黒羽学園学校運営協議会は、子供たちをよりよく育てるために、学校の応援団として、五つのチームにより支えています。熟議では、それぞれのチームでできる具体的な活動について話し合いました。

学習支援部

小学校での支援活動を中学校へつなげ、中学校での支援活動へ集約していくとよいと考える。学校の負担を増やさないう、協力者を集め活動していく必要がある。

保護者部

「黒羽地区の児童生徒の理解を深める。保護者間でのコミュニケーションを図る。」ことをねらいとして、まずは、各小中学校PTA執行部による授業参観を実施していきたい。今後は期日、参観校を検討していきたい。

生活向上部

子供たちの体験は大切だろう。地域の大人と子供と一緒に体験することにより学び、感じる人が多いだろう。須賀川地区では、道路のゴミ拾いを子供と地域の方で行った。区長会長と連携し、実施していきたい。

広報部会

黒羽学園小中一貫教育と学校運営協議会の情報をより多くの方へ広げるためにたより第2号を発行したい

評価部会

黒羽学園の教育について評価することで振り返り、次年度に生かされるよう、評価項目の精選をしている。今後は、評価しやすい内容、言葉となるよう検討していきたい。

各5つの部会での話し合いの後、地区ごとに話し合いを行いました。

また、大田原市教育委員 渡邊英憲様が参加され、学校運営協議会の様子を御参観くださいました。市教育委員会 矢口晃之指導主事からは次のことを指導助言いただきました。

黒羽中学校区の教育力と地域力の高さを感じさせられました。昨年度立ち上がった下部組織、すべての部会において「子供たちのために」話し合いが具体的に行われていました。

